

会社名 OMソーラー株式会社

本社所在都道府県 静岡県

本社所在地 静岡県浜松市西区村櫛町4601

問い合わせ先 責任者役職名 事業管理部

氏名 内山 静

TEL (053) 488-1553

1. 令和2年3月期第2四半期の業績（平成31年3月21日～令和元年9月20日）

- (注) 1. 本四半期決算短信の数値は、未監査です。  
 2. 本四半期決算短信の数値は、税効果会計の適用等、所要の会計上の修正を行っておりません。  
 3. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	千円	%	千円	%	千円	%
令和2年第2四半期	745,282	(28.5)	△6,783	(—)	△12,531	(—)
平成31年第2四半期	579,794	(△12.3)	△62,839	(—)	△68,205	(—)

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 経常利益率
	千円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
令和2年第2四半期	△12,531	(—)	△1,754.67	—	△36.7	△0.9	△1.7
平成31年第2四半期	△69,320	(—)	△9,706.00	—	△95.8	△4.6	△11.8

(注)1. 期中平均株式数 令和2年第2四半期 普通株式7,142株 平成31年第2四半期 普通株式7,142株

2. 会計処理の方法の変更 有・**無**

3. 売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率です。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益の対前年同四半期増減率は、金額がマイナスである為、記載しておりません。

4. 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益につきましては、潜在株式が存在しないため、算出を省略しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
令和2年第2四半期	1,381,098	27,924	2.0	3,909.96
平成31年第2四半期	1,426,429	37,673	2.6	5,274.86

(注)1. 期末発行済株式数 令和2年第2四半期 普通株式7,142株 平成31年第2四半期 普通株式7,142株

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	千円	千円	千円	千円
令和 2 年第 2 四半期	8,579	12,631	△34,723	26,255
平成 31 年第 2 四半期	△46,383	98,578	△71,642	20,711

(注) 貸借対照表上の「現金及び預金」とキャッシュ・フロー計算書上の「現金及び現金同等物」との調整は以下のとおりです。

項 目 名	平成 31 年 3 月期第 2 四半期	令和 2 年 3 月期第 2 四半期
貸借対照表上の「現金及び預金」	20,711 千円	26,255 千円
預入期間が 3 ヶ月を超える定期預金	－ 千円	－ 千円
現金及び現金同等物	20,711 千円	26,255 千円

2. 令和 2 年 3 月期の業績予想 (平成 31 年 3 月 21 日～令和 2 年 3 月 20 日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1 株当たり年間配当金					
				第 1 四半期	中間期末	第 3 四半期	期末	年間	
	千円	千円	千円	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
通期	1,519,000	5,000	△77,000	普通株式	－	－	－	－	－

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) △10,781 円 29 銭

メンテナンスサポートの大幅な見直しを行っております。商品取り扱い終了後 10 年以上が経過し、代用品や特注品では十分な修理・交換対応が出来なくなったメンテナンスの取扱い中止を決断。これに伴い、ロット仕入やメンテ用として長年保有してきた部品を一括処分する計画です。部材の管理費、倉庫代等の削減が見込まれます。

上記に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

令和元年 11 月 5 日

## 第 22 期 第 2 四半期報告書

(令和元年 6 月 21 日～令和元年 9 月 20 日)

会社名 (定款上の商号) OMソーラー株式会社  
英文名 (英文商号) OM Solar, Inc.  
代表者の役職氏名 代表取締役 飯田 祥久  
本店の所在の場所 静岡県浜松市西区村櫛町 4601  
電話番号 053-488-1553  
連絡者 事業管理部 内山 静

### I 四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	第 22 期 第 1 四半期 自平成 31 年 3 月 21 日 至令和元年 6 月 20 日	第 22 期 第 2 四半期 自令和元年 6 月 21 日 至令和元年 9 月 20 日	当期累計 自平成 31 年 3 月 21 日 至令和元年 9 月 20 日	前年同期累計 自平成 30 年 3 月 21 日 至平成 30 年 9 月 20 日
		金額	金額	金額	金額
I 売上高		347,380	397,902	745,282	579,794
II 売上原価		233,112	279,059	512,171	396,199
売上総利益		114,267	118,843	233,110	183,595
III 販売費及び一般管理費		115,953	123,941	239,894	246,434
営業利益		△1,685	△5,098	△6,783	△62,839
IV 営業外収益		102	54	157	810
V 営業外費用		1,578	4,327	5,905	6,176
経常利益		△3,161	△9,370	△12,531	△68,205
VI 特別利益		—	—	—	10,311
VII 特別損失		—	—	—	11,426
税引前四半期(当期)純利益		△3,161	△9,370	△12,531	△69,320
法人税、住民税及び事業税		—	—	—	—
四半期(当期)純利益		△3,161	△9,370	△12,531	△69,320

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 22 期 第 1 四半期	第 22 期 第 2 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 31 年 3 月 21 日 至令和元年 6 月 20 日	自令和元年 6 月 21 日 至令和元年 9 月 20 日	自平成 31 年 3 月 21 日 至令和元年 9 月 20 日	自平成 30 年 3 月 21 日 至平成 30 年 9 月 20 日
期中平均株式数		7,142 株	7,142 株	7,142 株	7,142 株
1 株 当 たり 四半期(当期)純利益		△442 円 60 銭	△1,312 円 06 銭	△1,754 円 67 銭	△9,706 円 00 銭
潜在株式調整後 1 株当たり 四半期(当期)純利益 <sup>※注 1</sup>		—	—	—	—

※注 1 潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在しないため、算出を省略しております

(2) 事業部門別売上高

(単位: 千円)

事業部門	期 別	第 22 期 第 1 四半期	第 22 期 第 2 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 31 年 3 月 21 日 至令和元年 6 月 20 日	自令和元年 6 月 21 日 至令和元年 9 月 20 日	自平成 31 年 3 月 21 日 至令和元年 9 月 20 日	自平成 30 年 3 月 21 日 至平成 30 年 9 月 20 日
		金 額	金 額	金 額	金 額
OM会員 (VC) 事業		282,103	333,173	615,277	391,222
フロンティア事業		30,536	34,198	64,734	41,019
メンテナンス事業		23,598	16,364	39,963	86,528
施設建築事業		1,800	5,183	6,984	33,572
技 術 事 業		—	—	—	5,090
太陽光発電事業		8,252	8,051	16,303	20,615
そ の 他 事 業		1,088	931	2,019	1,746
合 計		347,380	397,902	745,282	579,794

※ 上記金額には、消費税は含まれておりません。

## (3) 貸借対照表

(単位:千円)

科 目	第 21 期末 平成 31 年 3 月 20 日現在		第 22 期 第 1 四半期 令和元年 6 月 20 日現在		第 22 期 第 2 四半期 令和元年 9 月 20 日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )		%		%		%
I 流 動 資 産						
1. 現 金 及 び 預 金	39,767		28,993		26,255	
2. 売 掛 金	245,941		197,228		222,528	
3. 商 品	291,655		300,251		315,327	
4. 未 収 入 金	1,396		3,623		495	
5. 短 期 貸 付 金	71,550		71,550		71,550	
6. そ の 他 流 動 資 産	38,222		79,516		110,286	
7. 貸 倒 引 当 金	△9,102		△9,102		△9,102	
流動資産合計	679,430	49.7	672,061	50.2	737,340	53.4
II 固 定 資 産						
1. 有 形 固 定 資 産						
(1) 建 物	292,099		292,099		292,099	
(2) 建 物 付 属 設 備	22,286		22,286		22,286	
(3) 構 築 物	12,431		12,431		12,431	
(4) 機 械 及 び 装 置	142,800		142,800		142,800	
(5) 工 具 器 具 備 品	2,675		2,675		2,675	
(6) 一 括 償 却 資 産	788		1,201		1,201	
(7) リ ー ス 資 産	17,573		16,080		14,619	
(8) 減 価 償 却 累 計 額	—		△18,001		△36,014	
有形固定資産合計	490,655	35.9	471,574	35.2	452,100	32.7
2. 無 形 固 定 資 産						
(1) 借 地 権	37,071		37,071		37,071	
(2) ソ フ ト ウ ェ ア	35,335		35,335		35,335	
(3) 電 話 加 入 権	2,770		2,770		2,770	
無形固定資産合計	75,177	5.5	75,177	5.6	75,177	5.4
3. 投 資 そ の 他 の 資 産						
(1) 投 資 有 価 証 券	1,500		1,500		1,500	
(2) 出 資 金	1,010		1,010		10	
(3) 子 会 社 株 式	9,900		9,900		9,900	
(4) 長 期 貸 付 金	2,143		2,143		2,143	
(5) 差 入 保 証 金	11,977		11,977		6,930	
(6) 敷 金	20,143		20,143		20,143	
(7) 積 立 保 険 料	57,840		59,602		61,422	
(8) 長 期 前 払 費 用	16,740		14,445		14,430	
投資その他の資産合計	121,255	8.9	120,723	9.0	116,480	8.4
固定資産合計	687,089	50.3	667,475	49.8	643,758	46.6
III 繰 延 資 産						
1. 社 債 発 行 費	—		—		—	
繰延資産合計	—		—		—	
資 産 合 計	1,366,519	100.0	1,339,537	100.0	1,381,098	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	第 21 期末 平成 31 年 3 月 20 日現在		第 22 期 第 1 四半期 令和元年 6 月 20 日現在		第 22 期 第 2 四半期 令和元年 9 月 20 日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )		%		%		%
I 流 動 負 債						
1. 買 掛 金	182,350		178,737		204,435	
2. 短 期 借 入 金	123,000		121,500		120,000	
3. 未 払 金	39,503		31,650		45,505	
4. 前 受 金	501		783		783	
5. 仮 受 金	102		102		123	
6. 未 払 消 費 税 等	23,708		—		—	
7. 未 払 法 人 税 等	296		—		—	
8. 預 り 金	3,765		3,485		3,496	
9. 未 払 配 当 金	349		340		340	
10. 賞 与 引 当 金	11,442		17,163		12,368	
11. その他流動負債	—		27,773		59,557	
流動負債合計	385,021	28.2	381,537	28.5	446,611	32.3
II 固 定 負 債						
1. 長 期 借 入 金	587,558		570,163		559,034	
2. リ ー ス 債 務	18,979		17,367		15,788	
3. 預 り 保 証 金	323,564		322,234		320,800	
4. 役員退職給与引当金	10,940		10,940		10,940	
固定負債合計	941,041	68.9	920,704	68.7	906,562	65.6
負債合計	1,326,063	97.0	1,302,241	97.2	1,353,173	98.0
( 純 資 産 の 部 )						
I 株 主 資 本						
1. 資 本 金	100,000	7.3	100,000	7.5	100,000	7.2
2. 資 本 剰 余 金						
(1) 資 本 準 備 金	357		357		357	
(1) その他資本剰余金	6,636		6,636		6,636	
資本剰余金合計	6,993	0.5	6,993	0.5	6,993	0.5
3. 利 益 剰 余 金						
(1) 利 益 準 備 金	357		357		357	
(2) その他利益剰余金						
繰越利益剰余金	△66,893		△70,054		△79,425	
利益剰余金合計	△66,536	△4.9	△69,697	△5.2	△79,068	△5.7
株 主 資 本 合 計	40,456		37,295	2.8	27,924	2.0
純 資 産 合 計	40,456		37,295	2.8	27,924	2.0
負債・純資産合計	1,366,519	100.0	1,339,537	100.0	1,381,098	100.0

※ 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

期 別 項 目	第 21 期末 平成 31 年 3 月 20 日現在	第 22 期 第 1 四半期 令和元年 6 月 20 日現在	第 22 期 第 2 四半期 令和元年 9 月 20 日現在
発行済株式総数	7,142 株	7,142 株	7,142 株
1 株当たり純資産額	5,664 円 62 銭	5,222 円 02 銭	3,909 円 96 銭

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

項目	株主資本					株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本 準備金	その他 資本剰余金	利益 準備金	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	
平成 31 年 3 月 20 日残高	100,000	357	6,636	357	△66,893	40,456
事業年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当に伴う 利益準備金の積立	—	—	—	—	—	—
四半期純利益	—	—	—	—	△3,161	△3,161
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△3,161	△3,161
令和元年 6 月 20 日残高	100,000	357	6,636	357	△70,054	37,295
事業年度中の変動額						
四半期純利益	—	—	—	—	△9,370	△9,370
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△9,370	△9,370
令和元年 9 月 20 日残高	100,000	357	6,636	357	△79,425	27,924

(5) 貸借対照表及び損益計算書作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しています。正規の決算において採用している会計方針等は「会社内容説明書 第 5 経理の状況 重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照ください。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法	各四半期の減価償却費は年間発生見積額の 1/4 に該当する金額を計上しています。
2. 税金の計上基準	法人税、住民税及び事業税は、受取利息等の源泉所得税、及び税引前四半期純利益に年間の見積実効税率を乗じた金額を計上しております。
3. 経過勘定項目	未収収益、未払費用等の経過勘定項目のうち、重要性の低い項目は資産又は負債に計上せず期間費用として処理しています。
4. 消費税等の会計処理	仮払消費税等及び仮受消費税等を相殺し、流動資産の「その他」に計上しております。

なお、当該四半期貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

## II 第22期 第2四半期（令和元年6月21日～令和元年9月20日）の業績の概況

当第2四半期における当社の状況は、会員事業部におきましては、第1四半期に続きOM・OMX・パッシブエアコンの受注が前期比好調に推移しております。更に、補助事業の申請業務やシミュレーション代行・設計サポート業務の受注も6,200千円増加しております。

新入会獲得の為、関東・関西にてモデルハウスを使用したセミナーを開催し、有力な大口工務店1社の入会が決定致しました。会員工務店向けにOMのシミュレーションスキルを活用したプレゼン勉強会の開催と合わせて、OMX導入促進の為のフォローアップ研修、意見交換会等を活発に行っており、冬の商戦に向けて受注増加を目指します。また、機器交換キャンペーンを開催し、期中の案件獲得を目指します。

なお、売上高には本年度よりメンテナンス事業部から移管したメンテナンス部材買換えの売上(21,050千円)を含んでおります。以上の結果、売上高は333,173千円(前年同期比60.8%増)となりました。

メンテナンス事業部におきましては、OM関連製品の設置工事サービスは好調に推移しておりますが、上記の通りメンテナンス部材の買換え業務の所管変更により、売上高は16,364千円(前年同期比61.7%減)となりました。今後、OM関連製品の点検サービス等、新規サービスの立ち上げを進めていきます。

フロンティア事業部におきましては、夏の一斉見学会や建材メーカーとのコラボセミナーを開催し新規取引先数を増やしております。更にシミュレーション代行・設計サポート業務、10年延長保証の受注増加により、売上高は34,198千円(前年同期比49.6%増)となりました。今後もコラボセミナーの実施と、冬の一斉見学会を効果的につなげることで、更なる新規取引先数の増加と案件獲得を目指します。また、期初より取り組みを進めていた大口先の受注が下半期から本格化しており、売上増加が見込まれます。

販売費及び一般管理費におきましては、減価償却費(4,200千円)の減少があったものの、調査研究費で主要部材の設計変更(3,000千円)、広告宣伝費として動画制作費(2,300千円)の増加があり、全体としては前年同期比0.6%減と、大きな変動はありません。

以上の結果、売上高745,282千円(前年同期売上高579,794千円)、営業利益△6,783千円(前年同期営業利益△62,839千円)、経常利益△12,531千円(前年同期経常利益△68,205千円)、当期純利益△12,531千円(前年同期当期純利益△69,320千円)となりました。

## III 第22期通期の売上高及び利益の予測について

(単位：千円)

科 目	期 別	第21期(実績)	第22期(予想)
		平成30年3月21日 平成31年3月20日	平成31年3月21日 令和2年3月20日
売 上 高		1,432,638	1,519,000
営 業 利 益		△39,118	12,000
経 常 利 益		△49,151	5,000
当期純利益又は純損失(△)		△66,536	△77,000



#### IV 資金及び借入金の状況

##### (1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科目	期別	第22期 第1四半期 自平成31年3月21日 至令和元年6月20日	第22期 第2四半期 自令和元年6月21日 至令和元年9月20日
	現金及び預金の増減額		△10,773
現金及び預金の四半期首残高		39,767	28,993
現金及び預金の四半期末残高		28,993	26,255

増減の理由：主な増加要因は、長期借入金の借り換え 50,000 千円、買掛金の増加 25,697 千円などによるものです。主な減少要因は、借入金の約定返済 62,629 千円、売掛金の増加 25,299 千円などによるものです。

##### (2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科目	期別	第22期 第1四半期 自平成31年3月21日 至令和元年6月20日	第22期 第2四半期 自令和元年6月21日 至令和元年9月20日
	短期借入金の増減額		△1,500
短期借入金の四半期首残高		123,000	121,500
短期借入金の四半期末残高		121,500	120,000

増減の理由：主な減少要因は、約定返済によるものです。

##### (3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科目	期別	第22期 第1四半期 自平成31年3月21日 至令和元年6月20日	第22期 第2四半期 自令和元年6月21日 至令和元年9月20日
	長期借入金の増減額		△17,395
長期借入金の四半期首残高		587,558	570,163
長期借入金の四半期末残高		570,163	559,034

増減の理由：主な増加要因は、借り換え 50,000 千円によるものです。減少要因は、約定返済 61,129 千円によるものです。

#### V その他

該当事項はありません。